



# まちの話題



## がんばれ ファイターズ

ファイターズの北海道シリーズに合わせて、応援大使の大田泰示選手と黒羽根利規選手を応援するため、5月2日から18日まで役場町民窓口と木野支所で、職員が北海道日本ハムファイターズのユニフォームを着用して業務を行いました。また、18日から20日の3日間、札幌ドームで開催された試合では「音更町」の文字が刻まれたキャップをファイターズの選手がかぶり、躍動する姿をグラウンドで披露してくれました。



## 新しい園舎 うれしいな

音更認定こども園音更大谷幼稚園が大谷短期大学敷地内に建設され「新園舎落成式」が行われました。小野町長から「園舎が新しくなってうれしい人」との問いかけに「はーい」とたくさんの園児から手が上がりました。「このすり鉢状のスタジアムのような作りがうらやましい。健やかに育つ環境が十分整っている。人と人の触れ合いを大切にしながらたくさんのことを学んで欲しい」とお祝いの言葉が贈られました。





## 音更から世界を目指して！



人工芝2面を備える町サッカー場(愛称:キックロス おとふけ)のオープンセレモニーが行われました。小野町長からは「いろいろな人に支えられ、この日を迎えることができました。今日集まったみなさんの中から、世界で活躍する選手が育つことを期待します」と熱いエールが送られました。



## 世界に1つだけの こいのぼり



音更子育て支援センターで「こどもの日」が開かれました。参加した親子は自己紹介をして歌を歌った後、紙でこいのぼり作りに挑戦。足の裏に絵の具を塗って足形のうろこを付けたりと親子で協力し、最後にラミネート加工して完成。世界に1つだけのこいのぼりに子どもたちは大満足の様子でした。



## 榎原敬之TIME TRAVELING TOUR



榎原敬之さんのコンサートが文化センターで開かれました。榎原さんから「音更町に来たのは大谷短期大学の蘭華祭で歌ったとき以来、20数年ぶり2度目です」とあいさつがあると、会場内は一気に盛り上がりました。新しい曲や懐かしい曲など23曲を披露。会場が笑いに包まれる楽しいトークがとても印象的でした。



## 僕だってできるぞ！



おいでよ防火広場が消防署で開かれました。この日は放水体験、ミニ消防車試乗体験、消防戦隊けすんじゃ〜とのじゃんけん大会などが行われ、会場は大にぎわい。昨年も参加した加須屋瑛斗くん(3)は、「大きな消防車が近くで見れてうれしかった」とっことはにかみながら話してくれました。